

第62回 大阪母性衛生学会学術集会

テーマ

災害を自分ごと、わがごとにする

2023年

12/9(土)

※9時より受付開始

時間 9時30分～17時(予定)

場所 大阪公立大学医学部 学舎4階大講義室

会長: 橘 大介

(大阪公立大学大学院医学研究科 女性生涯医学 教授)

学術集会長: 宮川 祐三子

(大阪母子医療センター 看護部長/日本看護協会助産師職能委員)

研修会

研修会 1

「災害を自分ごと わがごとにする」

みやがわ ゆみこ
宮川 祐三子 先生

(地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪母子医療センター 看護部長)

研修会 2

「守るべきいのちと取るべき対策

南海トラフ地震高知県当事者より

～周産期に関わる私たちにできること～」

せき まさよ
関 正節 先生

(高知県・高知市病院企業団立 高知医療センター 看護部長)

第62回 大阪母性衛生学会学術集会

日時 2023年12月9日(土) 9時30分～17時(予定)
※9時より受付開始

場所 大阪公立大学医学部 学舎4階大講義室

会長: 橘 大介
(大阪公立大学大学院医学研究科 女性生涯医学 教授)

学術集会長: 宮川 裕三子
(大阪母子医療センター 看護部長/日本看護協会助産師職能委員)

テーマ

災害を自分ごと わがことにする

研修会

研修会 1

「災害を自分ごと わがことにする」

宮川 裕三子 先生

(地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪母子医療センター 看護部長)

※日本助産評価機構 個人認証事務局より助産実践

能力習熟段階 (クリニカルラダー CLoCMiP®)

レベルⅢの認証申請・更新に認められた必須研修「災害時対応」

◎日本専門医機構 産婦人科領域講習【1単位】

◎日本産科婦人科学会研修会参加【10単位】 日本産婦人科医会研修会参加証シール交付

研修会 2

「守るべきいのちと取るべき対策
南海トラフ地震高知県当事者より
～周産期に関わる私たちができること～」

関 正節 先生

(高知県・高知市病院企業団立 高知医療センター 看護部長)

※助産実践能力習熟段階 (クリニカルラダー CLoCMiP®)

レベルⅢの認証申請・更新のための選択研修

参加費

区分	金額	内訳
一般	5,000円	参加費4,000円+年会費1,000円
学生※1)	2,500円	参加費2,000円+年会費500円
大阪産婦人科医会会員※2)	4,000円	参加費4,000円(年会費徴収済み)

※1) 学生の方は、登録時に学生証のスクリーンデータの添付が必要となります。
ご準備のうえ参加登録を開始してください。

※2) 大阪産婦人科医会ご所属の医師は、年会費は徴収済みですので、弊会でのお支払いは不要でございます。

